

久喜市教育大綱

少子高齢化やグローバル化の進展、絶え間ない技術革新等により、社会は大きく変化しています。このような時代だからこそ教育は重要性を増します。

本市は江戸時代に設立された郷学「遷善館」以来、教育先進都市として歩んできた歴史があります。未来を担う子どもたちをはじめ、すべての市民が心豊かで郷土に誇りを持てる教育の充実を期し「久喜市教育大綱」を定めました。

久喜市長 田中暄二

<基本理念>

「未来をひらく、心豊かな久喜の人づくり」

<基本方針>

「総合的な人間力」をもった次代を担う子どもたちの育成

自らの夢や希望に向かって、自立して社会でたくましく生きていくために必要な「総合的な人間力」をもった子どもたちの育成に取り組みます。

「絆を深め、地域社会と連携した教育の推進」

学校・家庭・地域の連携による、強い絆のもとで子どもたちへの教育に取り組みます。

「郷土を愛し、生きがいのもてる生涯学習社会の実現」

生まれ育ったふるさとを愛し、市民一人ひとりが生涯にわたって共に学び、楽しみ、心のゆとりや豊かさを感じることができる生涯学習社会の実現を目指します。

<基本目標>

1 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実

幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎をつくること、「生きる力」を培うことを重視して進める必要があります。そのため、幼稚園・家庭・地域・小学校などが相互に連携を深めるとともに、教育環境の整備を図り、幼児期に最もふさわしい教育の充実を図ります。

2 「総合的な人間力」を育成する学校教育の充実

確かな学力、豊かな人間性や健やかな体（生きる力）、他者を尊重し助け合おうとする共助の意欲（絆）、知性や感性（情操）の「総合的な人間力」をはぐくむ学校教育の充実を図ります。

3 信頼される学校づくりの推進

教職員の指導力の向上、家庭・地域との連携の強化、エアコン設置など教育環境の整備を推進するとともに、防犯カメラを設置し家庭や地域から信頼される安全な学校づくりに努めます。

4 人権を尊重した教育の推進

市民一人ひとりが、人権が尊重される社会を確立する担い手であることを認識し、さまざまな人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権問題の解決に主体的に取り組めるように人権教育を推進します。

5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進

自己啓発や生活の充実のための学びの環境を整え、市民のニーズに応える質の高い学習機会を提供するとともに、その成果を生かすことができる、生涯学習社会づくりに努めます。

6 歴史・文化の継承と活用

多様な芸術・文化活動を支援するとともに、市民が芸術・文化に触れることができる機会の充実を図ります。また、市の文化的・歴史的資産を未来に継承するとともに、地域の活性化に役立てます。

7 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の充実

地域のスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる各種団体の活動を支援するとともに、市民が生涯にわたって心身とも健康で活力に満ちた生活を営むため、市民マラソン大会の開催をはじめ、スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくりを推進します。